

地域密着型通所介護「リハビリデイサービスまな」

運営推進会議 議事録【第16回】

日時：令和6年2月8日 16:30～開催		場所：リハビリデイサービスまな			
ご利用者様 A様	地域代表 C様	管理者	事業所職員	事業所職員	高齢者総合センター (書面参加)
ご家族様 B様		武蔵野市職員			

◆議題

1. 利用状況について (R6年 1/31現在)

利用者の年齢分布 男女比
介護度分布 等

2. まなのプログラム内容

- ・レッドコードでの体操
- ・マシーントレーニングでの下肢の筋力増強
- ・脳トレ、発声・口腔体操等
- R5. 12月より大人の教科書を利用したの
回想法による脳トレを実施中
- ・R6. 2月より個別機能訓練を開始
- ・体力測定 (3ヶ月毎に実施)

3. 課題

- ・利用者の高齢化に伴う健康・体調管理の確認と啓発
- ・新プログラム導入による、全体のプログラムの進行
具合や内容についての適時検討
- ・利用登録者の確保による事業経営の安定化
- ・地域との関わり方の再構築

◆議事内容

1.

- ・長くご利用いただいている方が多い。そのため、デイサービスまなのご利用者様の高齢化が見られ、中止になった方が増えている。
- ・直近の1年で新規の利用者は増加傾向。その前3年は新規が少なくコロナの影響を感じる。
- ・運動がメインのデイサービスなので、男性の利用者が比較的多いデイサービスであることは変わらない。

2.

- ・2月より個別機能訓練を開始している。1月から試験的には導入しているが、運動のプログラムが増えたことで、運動負荷も上がる。
- ・12月より脳トレの一部として大人の教科書を導入して、回想法による心の活性化を図っている。
- ・全体としてプログラムが増えて充実すると良いが、タイムスケジュールがタイトになることも考えられるので、実施しながら随時、見直しを行い改善を図っていく。

3.

- ・体調を崩してお休みされる方が多い。普段から健康維持のための情報を啓発する必要あり。
- ・地域の中でデイサービスの存在は浸透しているが、実際に中々何をしているかがわかり難い。外にパンフレットを置くなど、もっと情報発信する手立てを施した方が良い。
- ・近くの保育園と交流を図るのも一つの手である。または隣の公園で体操教室のようなものを開催するなどして、地域との関わりを持ってはどうか。

<p>4. ご意見・ご要望</p>	<p>4.</p> <ul style="list-style-type: none">・男性の多いデイサービスなので、もっとその点を施設の特徴として強調して、新規利用者の獲得に繋げると良いのでは。・施設の一番の「売り」が分からない。もっと理学療法士がいることをアピールすべき。・長く事業を行っているので、地域の中では「まな」の存在は浸透している。最初から「まなに行きたい」と問合せしてくる方もいるくらいなので、もっと知名度アップして利用者の獲得をしたほうが良いのでは。・医療職が常駐しているデイサービスなので、高齢な方でも安全に運動ができることが利点。・運動をする機会ができて良かった。スタッフと気兼ねなく接することができるので、言いたいことが言えるので、気楽に利用している。・もっとたくさんの人に利用してもらえるように、営業をがんばってほしい。 <p style="text-align: right;">等</p>
-------------------	---